

17人が質問に立つ (9/12~18)

9月議会
一般質問

日隈、大谷両市議は13日に質問

市議会は5日に開会し、一般質問が12日、13日、18日に行われます。今回は17人の市議が質問に立ち、日隈、大谷両市議は13日に質問します。

日隈市議は、①新清掃センターの建設計画、②敬老会の開催支援、③生活保護における熱中症対策について質問します。大谷市議は、①雨水対策の取り組み（貯留施設など）、②地震に対する安全な住環境の整備（ブロック塀など）、③高校生までの医療費無料化について質問します。

日隈市議は、先の6月議会に引き続き、新清掃センターの建設計画について質問します。ヨーロッパでは、水銀以外の有害大気汚染物質のマンガン、ニッケル等についても、焼却炉の排ガス規制対象として義務化されています。6月

議会でも市民環境部長は「環境省に問い合わせをしたが、水銀以外を追加する検討は行っていない。市としても、水銀以外を追加することは考えていない」と答えました。日隈市議は8月23日、環境省から説明を受けています（参議院議員会館）。環境省は「ヨーロッパのように排出規制値は日本では決められていないが、水銀以外のマンガン、ニッケル等についても排出抑制対策を取る必要がある」と説明しました。

新清掃センターの安全性を高めるため、当然、市が取り組む課題ではないでしょうか。

日隈市議が委託料について質問 (18日)

平成29年度日田市一般会計及び特別会計歳入歳出決算書が、市議会に提出されました。日隈市議は、「ゴミし尿収集業務の委託料、図書館窓口業務の委託料、給食調理配送業務の委託料について質問します。

日本共産党日田市議団は昨年3月議会、淡窓図書館の窓口業務を民間に委託する予算に反対しました。教育福祉委員会の審議の中では、中津市、うきは市、朝倉市など市直営でやっている図書館の運営状況が、議員から示されました。日隈市議は「他市がやっているのだから、市直営でできるのではないか」とただしました。

市は、祝日開館、開館時間の延長を行うなどの利便性の向上や、司書有資格者の確保を図るためと説明しました。日隈市議は18日の議案質疑で、窓口業務委託の効

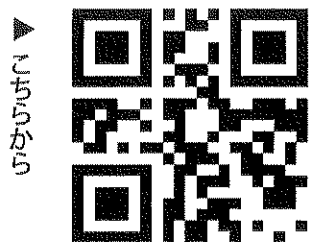
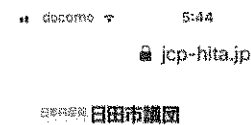
果などについて聞きます。

「ゴミし尿収集業務の委託料（約5億8千4百万円）については、委託している4社の中でも、前年度に比べて委託料の減額幅が大きいところと増額になっているところがあり、その理由を聞きます。

給食調理配送業務の委託料（約9千1百万円）については、市が「調理従事者の雇用の安定や、安全安心かつ質の高い給食を提供することを目的として、適正な金額とした」と説明していますが、給食センターの実情を聞きます。

日本共産党日田市議団のホームページが

スマホで見やすくなりました。



▼こちらから



写真は6月議会の一般質問